

【取組内容①】 集めた情報を分類・整理する視点を自分で設定する力を育成する。

文法学習の可能性 = ∞

紀の川市立那賀中学校

教科(国語) 単元名(名詞)

- 本時のめあて
「名前」の種類について理解する。
- 情報活用能力について
 - ・⑤集めた情報を分類・整理する視点を自分で設定する力を育成する。
 - ・⑦ホームポジションを正しく理解し、ノートに鉛筆で書く程度の速さである1分間に40文字程度の文章を入力する力を発揮させる。
- 活用したICT機器・デジタル教材・コンテンツ等
 - ・学習ツール ・グループコミュニケーションツール ・電子黒板
- 本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	ICT活用のポイント・工夫
導入 (10分)	<ul style="list-style-type: none"> ・8枚あるカードに示された単語の中から、仲間はずれを見つける。 ・「仲間はずれ」と考えた根拠を聞く。 ・めあての確認を行う。 「名前の種類について理解する。」 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習ツールのカードを活用し、提出箱へ提出。
展開 (35分)	<ul style="list-style-type: none"> ・「ドラえもん」という単語の仲間を見つける。 ・「ドラえもん」という単語の、文法上の仲間をできるだけたくさん書き出す。 ・「三億円」という単語の仲間を見つける。 ・しりとりをし、そこに出てくる単語が名詞であることに気付かせる。 ・「すらすら文法」の名詞の問題に取り掛かる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習ツールのカードを活用し、提出箱へ提出。
振り返り (5分)	<ul style="list-style-type: none"> ・学習した内容をアウトプットする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・グループコミュニケーションツールへ、今日学んだことを簡潔書きでどんどん書き込む。

